

市民活動支援チャリティ公開講座

地・結・継・祭

～地域の取組、それぞれの継承～



八瀬赦免地踊



はねず踊り



嵯峨大念佛狂言

京都には、地域ごとに大切に受け継がれてきた祭りがあります。地域住民によって担われ、支えられ、現在では祭りを継承する組織として「保存会」を結成しているものも多くあります。祭りは地域の多様な住民組織と密接な関係のもとで継承される、まさに「地域を継承するための重要な装置（システム）」といえます。

しかし、加速する少子高齢化、人口減少や長引くコロナ禍によって、祭りの継承は大きな危機に直面しています。本講座では、3つの保存会からパネリストを招き、「地域の祭り」を継承していくための工夫や知恵、新たな課題とどのように向き合っているのか、などについてお話をさせていただきます。

出演

- はねず踊り保存会
- 嵯峨大念佛狂言保存会
- 八瀬郷土文化保存会

※ 各保存会から2～3名の登壇を予定。

会場

ひと・まち交流館京都
2階 大会議室

定員

150名（申込先着順）

参加無料

申込方法など詳しくは
裏面をご覧ください。

2023年 1月28日 土
13:30～16:00（開場13:00）

オープニング

はねず踊り保存会による「はねず踊り」の演舞

パネルディスカッション

テーマⅠ 保存会の活動、地域との関わり

テーマⅡ 受け継ぎ伝えるための人材育成

テーマⅢ 伝統を将来に引き継ぐための葛藤と挑戦

同時開催

パネル展示（於：市民活動総合センター交流フロア）